

計画作成年度	平成28年度
計画主体	高松市

## 平成30年度高松市鳥獣被害防止計画 実施状況報告書

### <連絡先>

担当部署名 高松市 創造都市推進局 農林水産課  
所在地 高松市番町一丁目8番15号  
電話番号 087-839-2422  
FAX番号 087-839-2423  
メールアドレス nousui@city.takamatsu.lg.jp

1. 対象鳥獣の種類、被害防止計画の期間及び対象地域

対象鳥獣	イノシシ、アライグマ、ヌートリア、サル、カワウ、ハクビシン、カラス、シカ
計画期間	平成29年度～平成31年度
対象地域	香川県高松市

(注) 被害防止計画から転記する。

2. 鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止に関する基本的な方針

(1) 被害の現状 (平成30年度)

鳥獣の種類	被害の現状	
	品目	被害数値
イノシシ	水稲	432万円、8.31ha
	果樹	165万円、0.95ha
	野菜	636万円、0.90ha
	いも類	61万円、0.42ha
アライグマ・ハクビシン	果樹	61万円、0.28ha
	野菜	170万円、0.06ha
サル	果樹	24万円、0.18ha
	野菜	9万円、0.01ha
	いも類	3万円、0.02ha
カワウ	魚類	3,984万円
カラス	水稲	1万円、0.02ha
	果樹	90万円、0.38ha
	野菜	50万円、0.06ha

(注) 当該年度の主な鳥獣による被害品目、被害金額、被害面積(被害面積については、水産業に係る被害を除く。)等を記入する。

## (2) 被害の傾向

本市では、耕作放棄地や放置竹林の増加など野生鳥獣が住みやすい環境変化が進み、イノシシ、アライグマ、サル、ハクビシン、シカ、タヌキなどの個体数が増加し、人の生活圏域へ侵入・拡大しているほか、カワウ、カラスについては、他地域から飛来してくることなどから、捕獲しても、その生息数は、横ばいもしくは増加傾向にある。

被害傾向	
イノシシ	里山、島を含む市内の山地に定着し、島嶼部を含む市内ほぼ全域から、出没・被害報告が寄せられており、農作物への被害は、水稻やイモ類のほか、ミカンやカキなどの果樹被害も多く報告されている。近年、農作物被害は減少傾向にあるものの、屋島、石清尾山塊、八栗、五色台等、市街地に近い里山周辺では農作物被害のほか、住宅地にまで出没し人々の生活環境にも影響が出ている。
アライグマ	平成18年頃に市東部地域で生息が確認されてから、現在は全市域で生息が確認されており、被害は、農作物だけでなく、家屋への侵入など生活環境被害の情報も多く寄せられている。
ヌートリア	被害報告はないものの、近隣市町での目撃情報があり、注意が必要である。
ハクビシン	アライグマと同じ品目の農作物で被害が発生しており、増加傾向にある。生息域については、中心部を除きアライグマと重複している。
サル	市内各所でハナレザルが確認されており、市街地においても度々出没しているほか、近年、隣接町にいる群れが南部地域に生息域を拡大し、農作物被害が頻繁に発生するようになっている。
カワウ	牟礼町羽間下池や本市周辺のコロニーから飛来する群により、海域やため池での漁業被害が継続して発生している。
カラス	農作物被害に加えて、家庭ゴミの収集場所を荒らすほか、糞による生活環境被害も深刻である。
シカ	市内南部地域の中山間部で生息の拡大が確認され、水稻の被害情報も寄せられているため、今後、生息数及び被害の拡大が危惧される。

(注) 当該年度の被害の傾向(生息状況、被害の発生時期、被害の発生場所、被害地域の増減傾向等)等について必要に応じ記入する。

## (3) 被害の現状値

指標	現状値(平成30年度)	目標値(平成31年度)
イノシシ被害	1,293万円、10.57ha	1,172万円、10.85ha
アライグマ・ヌートリア・ハクビシン被害	231万円、0.34ha	378万円、3.45ha
サル被害	36万円、0.21ha	28万円、0.33ha
カワウ被害	3,984万円	1,025万円
カラス被害	140万円、0.46ha	110万円、0.63ha

(注) 指標及び目標値は、被害防止計画から転記し、現状値は当該年度の数値を記入する。

### 3. 対象鳥獣の捕獲等に関する事項

#### (1) 捕獲に関する取組

年度	対象鳥獣	取組内容
平成30年度 (実績)	イノシシ シカ サル	<p>猟友会に捕獲箱設置業務を委託するほか、捕獲奨励金を交付した(市)。農家等に狩猟免許取得の推進を行い、捕獲体制の充実を図った(市鳥獣対策協議会)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■イノシシ用捕獲箱導入事業(県単)</li> <li>■イノシシ等被害防止対策事業(国補)</li> <li>■狩猟免許申請手数料補助金(国補)</li> </ul>
	カワウ	<p>牟礼町羽間下池で生息数が拡大し、地元の要望により現地調査を実施した(市)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■カワウ捕獲事業(市単)</li> </ul>
	アライグマ ハクビシン	<p>アライグマは、平成22年に特定外来生物法に基づく「アライグマ・ヌートリア防除実施計画」を策定し、防除従事者の養成のほか、箱わな等の整備など、計画的防除(捕獲・処分)を行った。ハクビシンは、有害鳥獣捕獲により対応している。共に個体の処分にあたり費用の一部を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■箱わな導入事業(市単)</li> <li>■アライグマ・ヌートリア等防除支援事業(県単)</li> </ul>
	カラス	<p>果樹生産団体が猟友会に委託して行う捕獲に対し、弾代等の助成を行った。(市)</p>

(注) 捕獲機材の導入、鳥獣を捕獲する担い手の育成・確保等の取組について、当該年度の取組を記入する。

#### (2) 対象鳥獣の捕獲実績

対象鳥獣	捕獲計画数等
	30年度(実績)
イノシシ	1,541頭
アライグマ・ハクビシン	107頭
サル	6頭
シカ	16頭
カワウ	65羽
カラス	883羽

(注) 対象鳥獣の捕獲数、個体数密度等について、当該年度の実績を記入する。

#### 4. 防護柵の設置その他の対象鳥獣の捕獲以外の被害防止施策に関する事項

##### (1) 侵入防止柵の整備

対象鳥獣	整備内容
	30年度(実績)
イノシシ	(鳥獣被害防止総合支援事業) 総延長6,795mの設置 西植田町大系地区 ワイヤーマッシュ柵 (4,495m) 西植田町中谷地区 ワイヤーマッシュ柵 ( 690m) 植松町下笠居地区 ワイヤーマッシュ柵 (1,610m)

(注) 柵の種類、設置規模等について、当該年度の実績を記入する。

##### (2) その他被害防止に関する取組

年度	対象鳥獣	取組内容
平成30年度 (実績)	イノシシ・サル	平成30年 10月12日 西植田町大系地区 15名 大系集会場 (侵入防止柵設置講習会) 12月 9日 西植田町中谷地区 10名 中谷集会場 (侵入防止柵設置講習会) 平成31年 1月13日 西植田町中谷地区 13名 現地 (侵入防止柵設置実技講習会) 1月13日 西植田町大系地区 15名 現地 (侵入防止柵設置実技講習会) 2月12日 植松町下笠居地区 5名 (侵入防止柵設置実技講習会) 2月23日 亀阜地区 33名 亀阜コミセン (イノシシに強いまちづくり講習会)

(注) 侵入防止柵の管理、緩衝帯の設置、里地里山の整備、追上げ・追払い活動、放任果樹の除去等について、当該年度の取組を記入する。

#### 5. 捕獲等をした対象鳥獣の処理に関する事項

特になし

(注) 被害防止計画から変更があった事項があれば記入する。

#### 6. 捕獲等をした対象鳥獣の食品としての利用等その有効な利用に関する事項

特になし

(注) 1 食肉、ペットフード及び皮革としての利用、学術研究への利用等、捕獲等をし

- た鳥獣の利用方法について、当該年度の取組を記載する。
- 2 処理加工施設を整備した場合は、年間処理頭数、運営体制、食品等としての安全性の確保に関する取組等についても、当該年度の取組について記載する。

7. 被害防止施策の実施体制に関する事項

(1) その他被害防止施策の実施体制に関する事項

特になし

(注) 被害防止計画から変更があった事項があれば記入する。

8. その他被害防止施策の実施に関し必要な事項

特になし

(注) 被害防止計画から変更があった事項があれば記入する。